

書店員が選んだ 今月のおすすめ本

『デンマークの高齢者が世界一幸せなわけ』

澤渡夏代ブラント / 著 大月書店

デンマーク人と結婚し日本でも執筆・講演活動をしている著者が、デンマークのシニアの生活や考え方を紹介し、「幸福度世界一」に挙げられたのは、「自分らしく生活する」社会基盤と、確立された社会保障が背景にあると分析。日本の社会政策に役立ち、また「高齢期の人生をいきいきと生き抜く」ための参考にと書かれた一冊です。(神田堂 大塚さん)



『君の臍臓をたべたい』

住野 よる / 著 双葉社

まずは斬新なタイトルに驚きますが、読み終わった後このタイトルの意味に涙します。主人公は友達ができることがない根暗な男子高校生。正反対な性格の同級生桜良に、病院で会い心動かされ変わっていくところに感動します。

泣ける本なのですが、主人公を名前では呼ばなかったり笑える会話やふざけた会話もあったりして、おもしろい本でもあります。(興文堂平田店 降旗さん)



『コミュニケーションのレッスン (だいわ文庫)』

鴻上 尚史 / 著 大和書房

演出家歴30年以上の著者が、「コミュニケーションは技術だ」という結論から、どうしたらそのレベルが向上するか、具体的に分かりやすく紹介した本の文庫版。春からの新生活に備えて、今からコミュニケーションを学びたい人にお勧めの一冊。(中島書店 青木さん)

※写真は単行本の表紙です。



『おとめの流儀。』

小嶋 陽太郎 / 著 ポプラ社

冒頭から爽やかさ全開で始まる本作は、既に多くのファンを獲得している、現役信大生作家の3作目です。

主人公のさと子は、松本市内(明記されてはいませんが)の中学に通う一年生。所属するなぎなた部の廃部を阻止するために仲間と共に強く変わっていかこうとする姿が、映像を鑑賞するかのような鮮やかさで描かれます。中学生の日々の煌めきを大人もたっぷり楽しめる、心温まる一冊です。(中島書店 小野さん)



この面に掲載されている本の紹介は、市内に本店のある4書店にご協力いただいています。

神田堂 (52-1283)

注文品の迅速な手配を心がけており、地元著者の自費出版本など地域とともに活動しております。

興文堂 (58-0323)

平田店でのおはなし会、3月13日(日)開催です。午後2時から約30分。心あたたまる時間をどうぞ。

中島書店 (54-3968)

休眠中の『中島書店のオススメ』コーナーが始動します。本好きのスタッフの『イチオシ本』を自作のオリジナルPOPでご紹介。ご期待ください。3/1より。

丸文塩尻書店 (52-5515)

えんぱーくから3階渡り廊下を使って徒歩1分！図書館で気に入った本、店頭にはない本は最短3日でお取り寄せいたします。

図書館員が選んだ

今月のおすすめ本



『紙でつくる1/100の物語 テラダモケイ完全読本』

寺田 尚樹 / 著 グラフィック社

建築家が模型に使うための人物パーツから始まったテラダモケイのデザインプロダクトである「1/100建築模型用添景セット」の魅力が詰まった1冊です。日常の風景から人気漫画の名場面まで、1/100スケールで表現された様々な世界をたくさんの写真で楽しめます。作り方のコツも書かれているので、自分で作ってみるのもよいですね。(芸術分野担当 鳴海)



『小宮一慶の1分で読む!「日経新聞」最大活用術』

小宮 一慶 / 著 日本経済新聞出版社

経済についての新聞記事を読むとき、ほかの事象や数字と関連付け、あるいはその事柄を取り巻く経済の動きを知ることにより深く理解したり、推測したりすることができます。この本では日経新聞の読み方ポイントが説明されています。(社会科学分野担当 藤木)



『疎開生活絵巻』

石田 米子 / 著 「疎開生活絵巻」刊行委員会

東京から新潟へ学童疎開した10歳の女の子が描いた毎日の生活記録をそのまま本にしたものです。子どもの目を通した生活ぶりや出来事からは、戦争中のつらさの中にも日々の暮らしを楽しむ様子がうかがえ、当時を知ることができる貴重な記録となっています。

(文学担当 布施)



『信州の菜食健美』

NAHO / 著 しのき書房

長野県初のシニア野菜ソムリエ・NAHOさんのレシピが一冊の本になりました。いつもの野沢菜漬けから、里いものニョッキ、長いものコーヒークッキングなどといった珍しいメニューも紹介されています。信州の豊かな自然の中で採れた野菜・果物を使った新たなレシピで料理のレパートリーを増やしてみませんか?(家政分野担当 村上)



『本屋へ行こう!! 注目の新規店&いま本館におもしろい書店80軒 (洋泉社MOOK)』

洋泉社

どんな本屋さんが好きですか。この本には、全国各地の個性派書店の情報が満載で、見ていただけでワクワクします。また、「書店員が明かす棚づくりの秘密」の特集もあり、書店の仕事の裏側がわかっちゃいます。行ってみたいくなる本屋さんが盛りだくさんの一冊です。

(総記担当 吉田)



『世界女神大事典』

松村 一男, 森 雅子, 沖田 瑞穂 / 編 原書房

古典神話からアニメ、実在した人物などの現代文化にいたるまで、世界各国の「女神」が地域別に紹介されている事典です。参考文献や索引が充実していて調べものに役立つだけでなく、それぞれの「女神」の属性や名前の意味、ストーリーの概要が載っていて、読み物としても楽しめる内容となっています。(哲学・宗教分野担当 矢ヶ崎)

